

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長	教 育 長
16	和 る り か	立 憲 社 民	関 係 局 長	

発言の要旨

- 1 未来を担う子どもが、今を幸せに生き、夢や希望を抱くことのできる鹿児島市について
 - (1) 悩みを抱える児童生徒への教育委員会における教育相談体制の充実について
 - ① 児童生徒や保護者の悩みに対して相談活動を行うスクールカウンセラーについて
 - ア. 配置人数と派遣している学校数及び派遣回数の変遷（過去5年間）
 - イ. 相談件数の推移（過去5年間）と推移への見解
 - ② 関係機関と連携して児童生徒が置かれている環境改善を支援するスクールソーシャルワーカーについて
 - ア. 配置人数の変遷（過去5年間）及び派遣方法
 - イ. 対象者数及び関係機関との連携回数の推移（過去5年間）と推移への見解
 - ③ 教育相談の充実に向けた本年度の新たな取組について
 - ア. 派遣や連携等に関する取組
 - イ. 児童生徒への取組
 - (2) 鹿児島市が取り組む「こどもの未来応援条例」について
 - ① 理念
 - ② 啓発の具体と具体的な取組状況
 - ③ 本条例と「鹿児島市こども計画」の関係性と今年度の策定状況
 - ④ 「子どもの権利条約」が根底にあるまちづくりについての市長の見解
- 2 特別支援教育について
 - (1) 特別支援学級と通級指導教室の概要
 - (2) 過去5年間における、小・中学校別の特別支援学級に在籍する児童生徒と通級指導教室を利用する児童生徒の人数の推移
 - (3) 通級指導教室について
 - ① 通級指導教室の種類
 - ② 2020（令和2）年度と2024（令和6）年度の小・中学校別の設置教室の数
 - ③ 2024（令和6）年度における校内にある通級指導教室（自校通級）を利用する子供の人数（小・中学校別）
 - ④ 学校外にある通級指導教室（他校通級）を利用している子どもの人数（小・中学校別）
 - ⑤ 移動手段と片道にかかる時間
 - ⑥ 巡回型通級指導教室の開設に向けて
 - (4) インクルーシブな学校づくりに対する教育委員会の見解

3 学校給食について

(1) 物価高騰による学校給食費への影響について

- ① 今年度における物価高騰の影響と対策
- ② 来年度の学校給食費への影響について
 - ア. 県学校給食会通知による精米供給価格と想定される学校給食費への影響
 - イ. 来年度に向けての対応策

(2) 栄養教諭について

- ① 栄養教諭の役割
- ② 自校方式校並びに学校給食センターの栄養教諭の配置基準

(3) 新松元学校給食センターについて

- ① 現松元学校給食センターの栄養教諭の人数と受配校の数
- ② 新松元学校給食センターの受配校になる予定の学校数（中央学校給食センター、谷山学校給食センター、自校方式校別と合計数）
- ③ 受配校になる予定の自校方式校のうち栄養教諭が配置されている学校数
- ④ 新松元学校給食センターの栄養教諭の配置数
- ⑤ 受配校になる予定の自校方式校の給食室の活用

(4) 本市学校給食センターの食に関する指導について

- ① 受配校における栄養教諭による食に関する指導の取組内容
- ② 地域と連携した食育活動の取組事例

4 犯罪被害者等支援金等について

- (1) 経緯
- (2) 支援金等の概要
- (3) パートナーシップ宣誓をした方々については適用されるのか

5 文化財保護について

(1) 市文化財保存事業について

- ① 本市における指定文化財の数（国、県、市ごと）
- ② 指定文化財保存のための補助事業の概要
- ③ 中核市における補助の状況
- ④ 市文化財保存事業の評価と課題、今後の方向性

(2) 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」について

- ① 登録 10 周年を迎えるに当たっての方向性
- ② 寺山炭窯跡修復について
 - ア. 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」における寺山炭窯跡の位置づけ
 - イ. 再崩落後の対応
 - ウ. 修復作業の今後の方針
 - エ. 寺山炭窯跡の地域との連携と今後の展望